

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施事業の効果検証

No	事業名	総事業費	交付金 充当額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業内容	事業効果
1	プレミアム付全町共通商品券事業 補助金(上期分)	53,516,400	23,000,000	R3.4.1	R4.3.31	新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない状況の中、町内の経済状況は引き続き厳しい状況となることが想定され、今後も地域経済の維持、回復を図る必要があり、景気刺激による消費需要喚起を目的に当該事業を実施した。 ・プレミアム付ふるさと商品券:52,862,000円 ・印刷代等:654,400円	プレミアム商品券の発行により地域内消費を喚起し、購買力の町外流出を抑えるとともに、地域経済の維持回復を図ることができた。
2	佐呂間町宿泊業活性化補助金	13,564,000	10,000,000	R3.4.1	R4.3.31	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けた観光誘客の手段として、町独自の補助プランの実施及び地場産品を使った食事のグレードアップを図り、宿泊者の回復及び増加を目的に宿泊事業者が実施する事業を支援した。 ・宿泊業活性化補助金:13,564,000円(7事業者に交付)	感染拡大や全道一斉の観光活性化施策による観光客減少や他地域への宿泊客流出を防ぐため、町独自の割引制度の実施や、地元食材を活用した食事の内容充実により、宿泊客の確保を図ることができた。(宿泊者数4,238人)
3	佐呂間町商工業感染防止対策事業 補助金	697,000	600,000	R3.4.1	R4.3.31	顧客との対面営業を行っている商工業者に対し、新型コロナウイルス感染症の影響を可能な限り抑え、顧客が安心して利用できる環境と安全な営業活動を推進することを目的に、感染防止対策に必要な機器等の整備に対して助成を行った。(申請事業者:9事業者) ※飛沫感染防止板、ウイルス除去機能付空気清浄機、消毒用アルコール噴霧装置、体温測定用サーモグラフィ装置、店舗等に来訪する顧客の感染防止のための機器装置等の購入及び設置に対する経費の2分の1(1,000千円を上限)を助成した。	商工業者及び顧客の感染リスクの低減を図り、安心安全な店舗環境を整備するための助成を行い、利用者間でのクラスター発生を抑制できた。
4	佐呂間町誘客広告事業	544,500	500,000	R3.4.1	R4.3.31	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、人の移動や活動は依然として自粛傾向が続くと想定される。適切な時期に佐呂間町独自の広告宣伝を行うことにより誘客に繋げた。 ・広告掲載:544,500円(道新、朝日新聞等広告掲載)	新型コロナ感染拡大で落ち込んだ観光客等の誘客促進を図り、宿泊者数の確保につなげることができた。
5	佐呂間町観光デジタルポータルサイト 整備委託事業	4,803,991	4,800,000	R3.4.1	R4.3.31	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、本町の観光客入込数の落ち込みが著しく、感染終息後の誘客に繋げるため、基盤となるデジタル案内マップを備えたポータルサイトを整備し、運用していく。 ・デジタルポータルサイト整備委託料:4,803,991円	新型コロナの感染収束後の誘客拡大のため、基盤となるデジタル案内マップを整備し、特産品や見どころなどの情報を発信する環境を構築することができた。
6	GIGAスクール端末用通信機器整備 事業	1,033,791	500,000	R3.4.1	R4.3.31	GIGAスクール構想による学校ICT環境整備事業等を活用し、GIGAスクール端末の導入など、町内全小中学校において、オンライン指導やデジタル教材の活用による家庭学習が可能となった一方、通信環境が整備されていない家庭や光回線未整備エリアに住んでいる家庭など、通信状況が不安定な家庭への対策として、インターネット接続環境確保のため通信機器を整備した。 ・モバイルWi-Fiルーター端末購入費:430,870円 ・端末通信料:602,921円 ※国庫補助金(公立学校情報機器整備費補助金【家庭学習のための通信機器整備支援事業】400千円を端末購入費に充当)	遠隔授業やデジタル教材活用による家庭学習のための通信環境が整備されていない家庭や、光回線未整備エリアに住んでいる家庭への貸し出し用として、モバイルWi-Fi端末:40台を購入し、通信環境を確保することができ、効果的であった。
7	各小中学校エアコン設置工事等	30,170,580	30,000,000	R3.4.1	R3.8.31	冷房機能による夏場の暑さ対策や、換気機能のある機器を設置することにより、冬場でも教室内の温かさを保ちながら換気することができることから、通年の感染対策、熱中症対策を行うために教室にエアコン等を設置し、児童生徒の健康面と学習環境の改善を図った。 ・エアコン等設置工事:30,170,580円 町内小中学校～エアコン設置22台及びウィンドウエアコン設置3台、電気工事一式	町内小学校3校及び中学校1校の教室等に、換気機能付きのエアコンを設置することで、夏場や冬場でも継続的に感染対策を実施することができ、児童生徒の健康面や学習環境の改善に効果的であった。
8	障害児通所支援事業所エアコン設 置事業	2,420,000	2,400,000	R3.4.1	R3.8.31	換気機能付きエアコンを設置することで、新型コロナウイルス感染症のリスク要因である換気の悪い密閉空間を改善し、熱中症の防止や冬場でも室温を保ちつつ換気を行えるなど、通所児が快適に支援を受けられるよう改善を図る。 ・エアコン設置工事一式:2,420,000円(エアコン設置3台及び電気工事)	施設内に換気機能付きエアコンを設置したことにより、室内の換気が改善され、感染拡大防止や熱中症対策にもつながり、通所児に対して、快適な環境を提供することができた。
9	高齢者施設等職員PCR検査費助 成事業	6,118,000	6,118,000	R3.4.1	R4.3.31	安心した環境の中での介護従事者が求められており、町がPCR検査の経費を負担することで、高齢者施設等の職員がPCR検査を受けやすい体制を整え、クラスター等の感染拡大を防ぎ、更に介護従事者等の健康管理を行うことを目的に実施した。 ・介護従事者等のPCR検査費用助成に要する経費 PCR検査 @27,500円×272人=7,480,000円(対象者:540人) 抗体検査 @5,500円×144人=792,000円(対象者:180人)	高齢者施設等の新型コロナウイルスへの感染拡大を未然に防止し、介護従事者等が安心して介護に従事することができた。 ・PCR検査実施者:272人 実施率:50.4% ・抗体検査実施者:144人 実施率:80.0% ※PCR検査の受検は任意とし、実施目標は50%
10	成人式用消耗品(コロナ簡易検査 キット)購入	222,090	188,000	R3.7.1	R3.12.17	成人式を開催するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として、成人式出席者に自宅で行える抗原検査を実施した。 ・抗原検査キット購入 R3年成人式出席者:131,340円、R4年成人式出席者:90,750円	令和3年成人式は、新型コロナ感染症の感染拡大の影響により、開催2日前に急遽中止となり、中止決定前に購入した検査キット(85キット)を出席者に送付し、検査を実施した。抗原検査の実施は、多くの出席者が町外から帰省して出席することから、出席者自身や家族、並びに地域の安心に繋がった。

No	事業名	総事業費	交付金 充当額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業内容	事業効果
11	プレミアム付全町共通商品券事業補助金(下期分)	55,178,400	25,000,000	R3.9.1	R4.3.31	新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない状況の中、町内の経済状況は引き続き厳しい状況となることが想定される。今後も地域経済の維持、回復を図る必要があり、景気刺激による消費需要喚起を目的に上期同様に当該事業を実施した。 ・プレミアム付ふるさと商品券:54,524,000円 ・印刷代等:654,400円	プレミアム商品券の発行により地域内消費を喚起し、購買力の町外流出を抑えるとともに、地域経済の維持回復を図ることができた。
12	令和3年佐呂間町新成人特別応援金	1,110,000	840,000	R3.10.28	R4.3.31	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、急遽中止となった令和3年成人式において、出席予定者の新成人の門出を応援する趣旨で応援金を交付した。 ・特別応援金 30,000円×37人=1,110,000円	令和3年成人式が急遽中止となったことに伴い、晴れの姿で旧友との再会が叶わなかった出席者の思いを踏まえ、新成人の門出を応援するため、令和3年成人式出席予定者37人に対し、応援金を交付した。
13	小中学校修学旅行延期等負担軽減対策	399,724	300,000	R3.9.1	R4.3.31	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、町内小中学校の修学旅行において、日程延期や旅行日数の短縮に伴うのキャンセル料等の負担を軽減することを目的に実施した。 ・小学校修学旅行キャンセル料等:87,060円(2,902円×30人) ・中学校修学旅行キャンセル料等:312,664円(8,228円×38人)	新型コロナ感染症の拡大に伴い、町内小中学校の修学旅行において、日程延期や旅行日数の短縮に伴うキャンセル料等が発生したため、保護者負担を軽減することができ効果的であった。
14	高齢者施設等職員PCR検査費助成事業(事業No.9「事業者支援分交付限度額」超過分)	2,154,000	2,000,000	R3.4.1	R4.3.31	安心した環境の中での介護従事が求められており、町がPCR検査の経費を負担することにより、高齢者施設等の職員がPCR検査を受けやすい体制を整え、クラスター等の感染拡大を防ぎ、更に介護従事者等の健康管理をおこなうことを目的に実施した。 ・総事業費:8,272千円-6,118千円(事業者支援分交付限度額(市町村))=2,154千円	事業No.9の交付限度額超過分を地方単独事業(通常分)として実施した。
15	佐呂間高等学校支援対策事業費補助金(学習用タブレット端末購入費)	1,709,620	1,000,000	R3.9.1	R3.10.28	GIGAスクール構想において、小中学校には一人1台タブレット端末が導入され、ICT授業が展開されているところであるが、道立高校の方針では、個人のタブレット端末等の持ち込みとされており、遠隔授業等に対応するためにタブレット端末が必要となることから、購入する家庭の負担軽減を図るとともに、速やかにICTを活用した事業を展開するために助成事業を実施した。 ・R3年度佐呂間高等学校1・2年生対象:補助額44,990円×対象者38人=1,709,620円	遠隔授業等に対応できるよう、佐呂間高等学校の対象生徒38人分のタブレット端末購入に対して1人あたり44,990円を補助し、保護者の負担軽減を図ることができ効果的であった。
16	学校教育特別対策事業費補助金(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業に限る)	400,000	200,000	R3.9.1	R4.3.31	新型コロナウイルス感染症が終息しない状況下で、感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続するため、国庫補助事業を活用し、その目的に沿った効果的で新たな試みとして、様々な感染防止策等を実施することにより、児童及び生徒の健康と学びの保証をする体制の整備を図った。 ・学校教育特別対策事業補助金所要額:400,000円 所要額:400,000円-国庫補助金:200,000円=200,000円(地方単独事業分)	児童生徒の健康と学びを保障する体制の整備を図るため、除菌アルコールやペーパータオル等を購入整備することにより、感染症予防対策を推進し、衛生環境の徹底に努めることができ効果的であった。
17	疾病予防対策事業費等補助金(マイナンバー情報連携体制整備事業)	110,000	37,000	R3.11.1	R4.3.31	予防接種法に基づく定期接種に係るマイナンバー情報連携体制の整備を行った。 ・疾病予防対策事業費補助所要額:110,000円 所要額:110,000円-国庫補助額:73,000円=37,000円(地方単独事業分)	予防接種法に基づく定期接種に対して、マイナンバー情報の連携体制を整備することができた。
18	プレミアム付全町共通商品券事業補助金(上期分)	545,000	545,000	R3.4.1	R4.3.31	新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない状況の中、町内の経済状況は引き続き厳しい状況となることが想定される。今後も地域経済の維持、回復を図る必要があり、景気刺激による消費需要喚起を目的に当該事業を実施した。 ※No.1の事業に国のR3予算分を充当	プレミアム商品券の発行により地域内消費を喚起し、購買力の町外流出を抑えるとともに、地域経済の維持回復を図ることができた。
合計		174,697,096	108,028,000				